

8-1 近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動（2008年11月～2009年4月）  
**Seismic Activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku Districts  
(November 2008 – April 2009)**

気象庁 大阪管区气象台  
Osaka District Meteorological Observatory, JMA

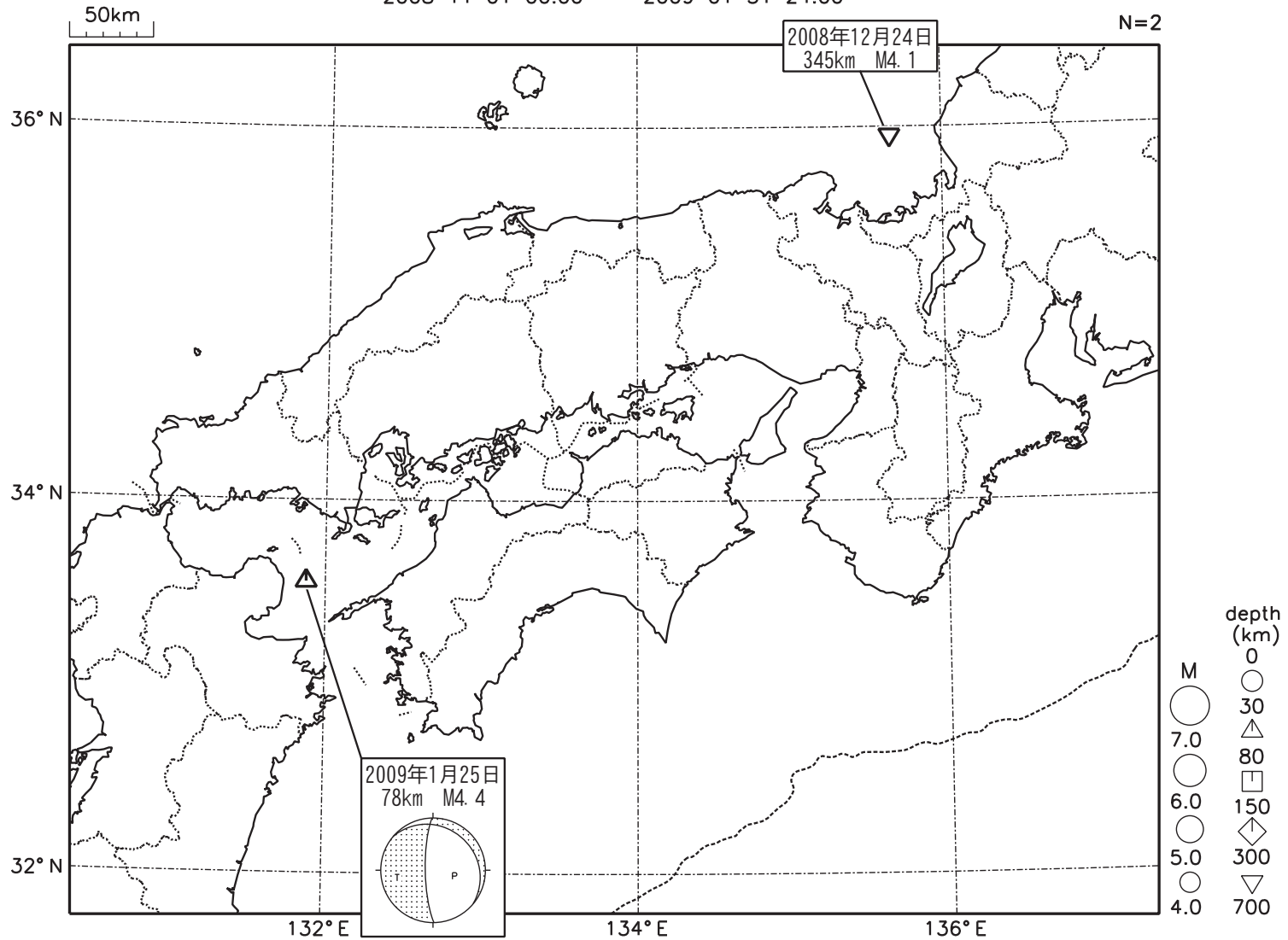
今期間、近畿・中国・四国地方とその周辺でM4.0以上の地震は8回、M5.0以上の地震は2009年2月18日に岐阜県美濃中西部で発生したM5.2の地震と2009年4月5日に日向灘で発生したM5.6の地震の2回であった。

2008年11月～2009年4月のM4.0以上の地震の震央分布を第1図(a)及び(b)に示す。

また、丹波地方の地震活動について調査を行った（第2図）。丹波地方の1985年以降の地震活動をみると、M2.5以上では「平成7年（1995年）兵庫県南部地震」の発生前に低下していた期間がみられ、1995年以降は活発化した活動が次第に低下し、2004年～2006年には兵庫県南部地震前の低調であったレベルまで低下した。2000年10月以降の微小地震（M0.4以上）の発生数は大きな変化はないが、M2.5以上についてみると2007年以降地震活動のレベルは回復している。

近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動 (2008年11月~2009年1月、 $M \geq 4.0$ )

2008 11 01 00:00 -- 2009 01 31 24:00



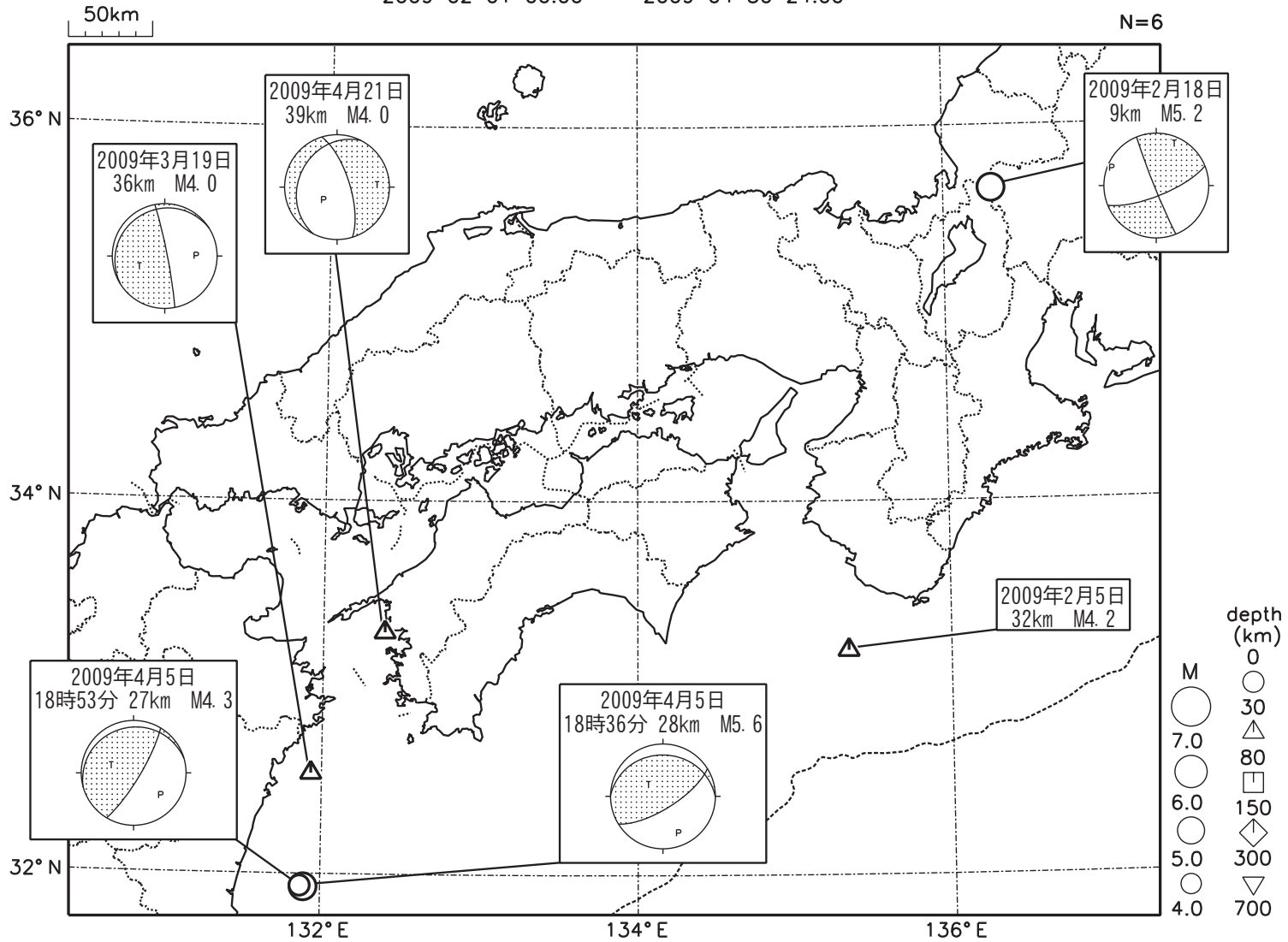
図中の吹き出しは、 $M4.0$ 以上

第1図(a) 近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動 (2008年11月~2009年1月,  $M \geq 4.0$ , 深さ  $\leq 700$ km)

Fig.1(a) Seismic activity in and around the Kinki, Chugoku and Shikoku districts (November 2008 – January 2009,  $M \geq 4.0$ , depth  $\leq 700$  km).

近畿・中国・四国地方とその周辺の地震活動(2009年2月~4月、 $M \geq 4.0$ )

2009 02 01 00:00 -- 2009 04 30 24:00



図中の吹き出しは、M4.0以上

第1図(b) つづき (2009年2月~4月,  $M \geq 4.0$ , 深さ  $\leq 700$ km)

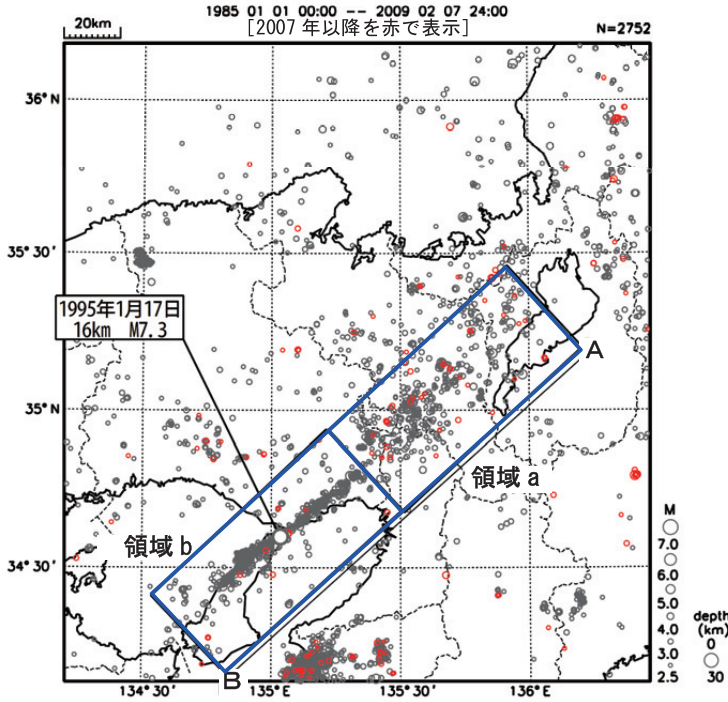
Fig.1(b) Continued (February - April 2009,  $M \geq 4.0$ , depth  $\leq 700$  km).

# 丹波地方の地震活動（1985年以降，M2.5以上）

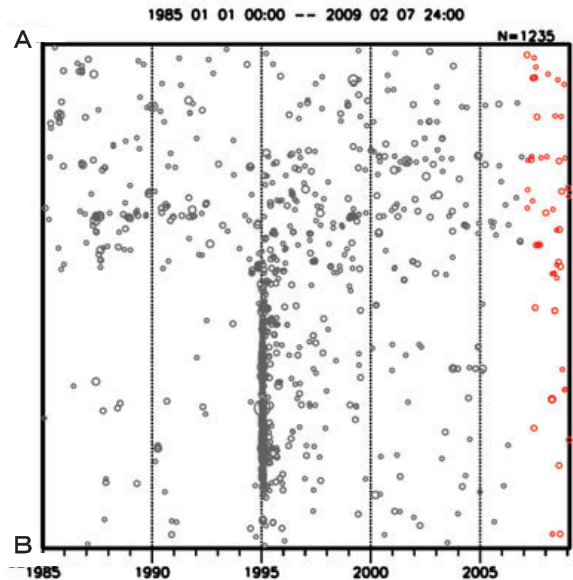
丹波のM2.5以上の地震活動は2004～2006年低下，2007年以降回復

丹波地方（領域a）では、「平成7年（1995年）兵庫県南部地震」の発生前に地震活動が低下していた期間が見られる。1995年以後は、活発化した地震活動が次第に低下し、2004年～2006年には兵庫県南部地震前の低調であったレベルまで低下した。2007年以降、地震活動レベルは回復している。

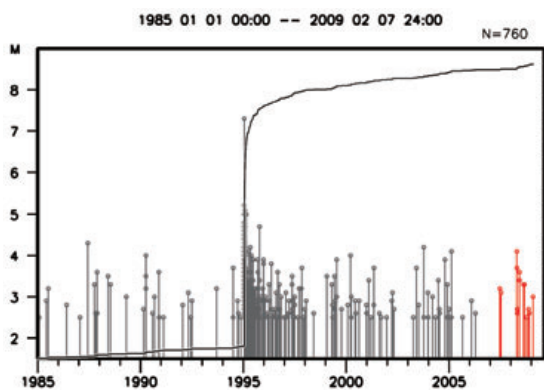
震央分布図（1985年以降，M $\geq$ 2.5）



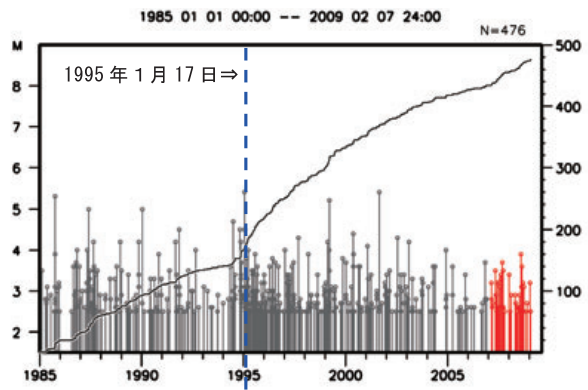
領域a + 領域b内の時空間分布図（A-B投影）



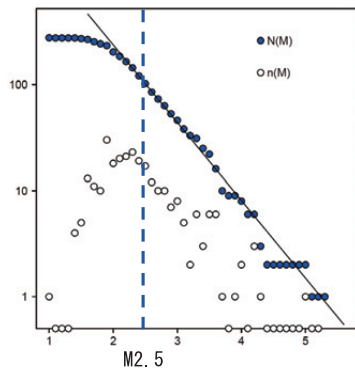
領域b内の地震活動経過図



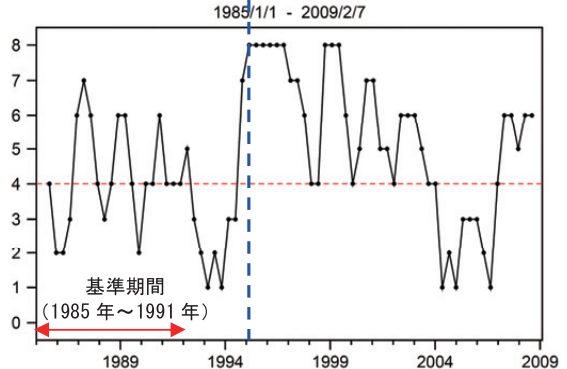
領域a内の地震活動経過図



M度数分布図  
（領域a + 領域b，1985年～1989年）



領域a内の地震活動指数



活動指数パラメータ  
デクラスタ：震央距離10km，10日間  
指数化単位（活動単位）：360日間  
プロット間隔：120日毎

第2図(a) 丹波地方の地震活動（1985年以降，M $\geq$ 2.5）

Fig.2(a) Seismic activity in Tamba area since 1985 (M $\geq$ 2.5).

# 丹波地方の地震活動（2000年10月以降、M0.4以上）

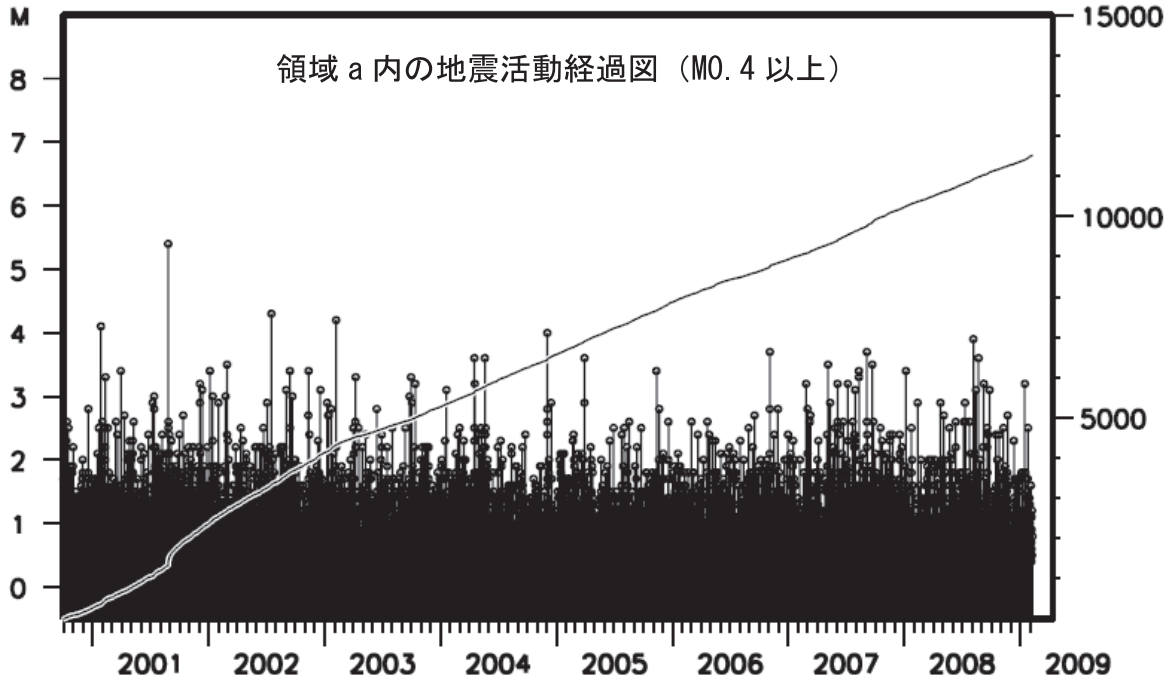
2007年以降の地震活動増加（回復）は微小地震よりもMやや大きめのものを中心

丹波地方（領域a）の2007年以降の地震活動回復は、M0.4以上（2000年10月以降のM検知下限）で見ると顕著ではなくなる。

微小地震よりも、M2.5以上といったやや大きめのマグニチュードの地震活動が活発になっているためと考えられる。

2000 10 01 00:00 -- 2009 02 07 24:00

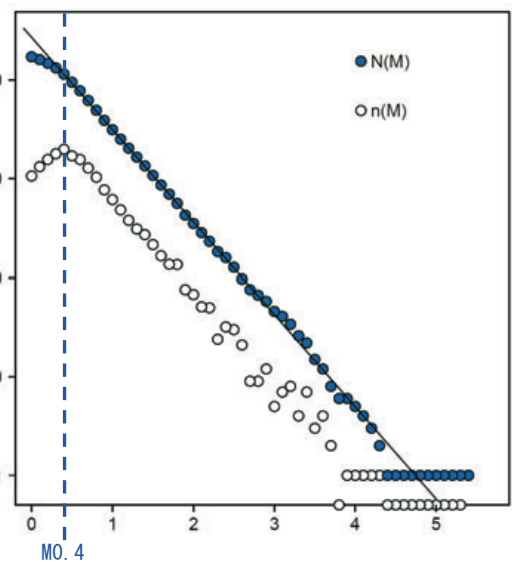
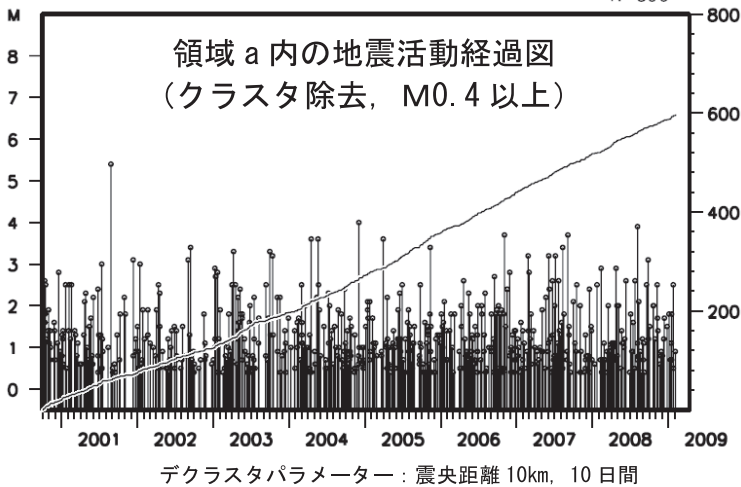
N=11513



M度数分布図  
(領域a、2000年10月～)

2000 10 01 00:00 -- 2009 02 07 24:00

N=596



第2図(b) 丹波地方の地震活動（2000年10月以降、 $M \geq 0.4$ ）

Fig.2(b) Seismic activity in Tamba area since October 2000 ( $M \geq 0.4$ ).